

令和2年度 第2回 学校給食献立会議（中止）

○実施 令和2年 11月

1. センター長挨拶 未実施

2. 自己紹介 未実施

3. 協議事項

(1) 学校給食アンケート結果について（※別紙）

(2) その他学校給食に関わって 未実施

4. 連絡事項

●児童生徒のアンケートの活用時期

献立への活用月	アンケート活用学校名
2月	第一小、刈雁小、大麻東中
3月	東野幌小、野幌小、
4月	中央小、大麻西小、第三中

5. 給食用商品試食と評価 未実施

先生からのご意見

○小学校：対雁小、中央小、野幌小、第一小、東野幌小、大麻西小より

3年生の先生から

●献立に関して

- ・地産地消を進めたり、新しいメニューを考えたりと、様々な工夫や努力をされていることがよくわかり、楽しく食べています。
- ・地元のものが多く取り入れられていて、江別を大切に作る気持ちも育まれていると思います。おいしくいただいています。
- ・いつもおいしい給食をありがとうございます。(6)

・時々、量が足りなくなるおかしがあるので、もう少し多目をお願いしたいです。(10/19 オイスター炒めなど)

⇒ 副菜の小学校の目安は、お玉1杯前後の配食としています。10/19の配食量を確認したところ、1人当たり55.1gでしたので適量であったと考えます。しかし、配食の間違いなども考えられますので、極端に少ない場合は給食センターまでご連絡頂ければと思います。また、献立作成時にも1人当たりの分量について、引き続き配慮していきます。

・牛乳が苦手な児童が多くなってきたなと感じています。時々、違う飲み物が出てもいいのかなと思います。それ以外はおいしく頂いています。いつもありがとうございます。

⇒ 牛乳に代わる飲み物の提供については、食物アレルギー、牛乳停止により、牛乳代金を徴収していない家庭への対応などさまざまな問題があり、現状では難しい状況と考えています。また、小学生・中学生に不足しがちな栄養素としてカルシウムがあげられます。10～11歳は、1日に700mgカルシウムを摂取する必要があるとされています。文科省の定めた給食の栄養基準では、その50%を学校給食で満たすことになっています。牛乳1パック(200ml)には、カルシウムが234mg含まれています。ご存じのとおり、牛乳は、カルシウム摂取効率が大変よく不足しがちなカルシウムを効率よく摂取することができます。また、牛乳が苦手な子どもが少しでも牛乳をおいしく飲むことができるよう、ミルメークなどを提供するなど工夫させて頂いていますが、担任の先生のご指導もお願いしたいと思います。

- ・なるべく残食がなくなるよう指導していきます。
- ・給食の時間、子どもも私も楽しみにしています。家では食べられない、または、なかなか出ないメニューを食べられて幸せです。ありがとうございます。
- ・子どもたちには、ブラウンシチューが人気です。
- ・「ほたて」また食べたいです。
- ・子ども達、よろこんで食べています。

5年生の先生から

●献立に関して

- いつもおいしく給食をいただいています。おいしい給食なので、毎日お昼になるのが楽しみです。江別産の食材や道産の食材を使っているのも、安心・安全に食べられます。これからもおいしい給食の提供をよろしくお願いいたします。
- 毎日、仕事が終わると「明日のメニューは何だろう」と次の日の活力にしています！いつもおいしい給食をありがとうございます。
- 子ども達の話や聞くと「とても給食はおいしい」そうです。限られた予算の中で子ども達のためよこ給食をいつもありがとうございます。

※たくさんのご意見ありがとうございました。今回のご意見を参考にさせて頂きたいと思っております。これからも児童生徒の健やかな体の育成を考え、より良い給食を提供させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

●食器や用具などに関して

- 陶器の街なのはわかるのですが、食器は割れない素材がいいです。

⇒学校給食で使用される食器は、学校関係者、PTA 関係者等で構成された食器検討委員会で選定し、教育委員会で審議して決定されています。この決定により現在のカップ、中皿、小皿は強化磁器とされており、このことから、食器の材質変更をするには検討委員会にはかって検討が必要である点をご理解願います。

○中学校：大麻東中、第三中より

2年生の先生から

●献立に関して

- 特にありません。

●食器や用具などに関して

- 特にありません。